

福井工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	環境都市工学設計製図Ⅴ	
科目基礎情報							
科目番号	0187			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	日本建築学会：コンパクト設計資料集成、丸善・適宜プリント配布。						
担当教員	江本 晃美						
到達目標							
1：大規模な地域施設の設計ができること。 2：エスキス，各図面（平面図，立面図，断面図，透視図など）の作成に取り組み、正確な図面と模型を仕上げる。 3：計画的に作業を進め、締切までに完成できること。 4：各自のコンセプトが図面にどれだけの確に反映できたかを発表し，質疑に対して応答できること。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
大規模建築物の総合設計		想定される大規模建築物として小学校が設計できる		小学校の設計時に配慮すべき事項が分かっている		小学校の設計に関わる基礎的な計画のポイントが理解できない	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	地域コミュニティとの協働を意識した大規模建築物である小学校をテーマとして、建築設計と合わせて地域・都市（まち）へのアプローチを行う。						
授業の進め方・方法	総合的な設計能力を高めるために、レイアウトデザイン等のレクチャーを行いながら、現地調査によって得られた場所性の分析に基づいてディスカッションを中心にエスキスを実施し、図面等を制作、最終的にプレゼンテーションを行う。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス・課題説明 各自現地調査		小学校設計に必要な事項を復習し現地調査の計画をたてる		
		2週	スタディ模型 各自現地調査		現地調査に基づき、敷地周辺の環境が把握できている		
		3週	画像加工 各自現地調査		周辺環境を的確に表現、整理できる		
		4週	コンセプト検討 レポート提出		各自のコンセプトが決められる		
		5週	コンセプト検討・ディスカッション エスキス		コンセプトと調査結果に基づき、ディスカッションによって、多様な設計アプローチを互いに交換する		
		6週	エスキスチェック・ディスカッション エスキス		コンセプトと調査結果に基づき、ディスカッションによって、多様な設計アプローチを互いに交換する		
		7週	エスキスチェック エスキス・中間報告準備		各自のエスキスをまとめる		
		8週	中間発表		中間報告として各自のコンセプトと設計の全体像がプレゼンテーションできる		
	2ndQ	9週	プランの決定 エスキス		中間報告をフィードバックして再計画する		
		10週	図面作成 制作作業		図面や模型等の製作を各自が計画立てて行う		
		11週	図面作成 制作作業		図面や模型等の製作を各自が計画立てて行う		
		12週	模型等製作 制作作業		図面や模型等の製作を各自が計画立てて行う		
		13週	模型等製作 制作作業		図面や模型等の製作を各自が計画立てて行う		
		14週	レイアウト・仕上げ 制作作業・印刷作業		最終図面としてのレイアウトの質を高めるために試行錯誤する		
		15週	課題提出及びプレゼンテーション		最終成果を用いて、他者に対して自分の設計を表現する		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	図面	模型	エスキス	ディスカッショ ン	相互評価	プレゼン	合計
総合評価割合	40	20	10	10	5	20	105
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	30	10	0	0	0	0	40
コミュニケーション能力	0	0	5	5	0	0	10

表現力	10	10	5	5	0	10	40
プレゼンテーション能力	0	0	0	0	5	10	15